伝承館 一般来館者アンケート回答概要

- 〇来館者からの評価を測るうえでの重要な指標として「来館者アンケート」を継続的に実施
 - ■アンケート期間:令和6年4月1日~令和7年3月31日
 - ●回答数:6,330
 - ① 性別比:男性 56% 女性 39%
 - ② 年齢別:50代 20%、60代 18%、70以上 18%、20代 13%
 - ③ 県内・県外別: 県内 24%, 県外 74%※県外内訳 東京21%、神奈川10%、埼玉8%、茨城8%、宮城7%
 - ④ 展示内容の満足度:5段階評価で「4または5」と回答 85%
 - ⑤ 語り部の満足度: 5段階評価で「4または5」と回答 91%
 - ⑥ 伝承館を何で知ったか(複数回答)

家族•友人•知人 2,046件

伝承館HP 1,666件

テレビ・新聞記事広告 1,057件

学校 431件

SNS 376件

※詳細は別紙のとおり

伝承館一般入館者アンケート概要 令和6年度

年代別	回答数	構成比
~10代	710	11.2%
20-29	838	13.2%
30-39	443	7.0%
40-49	765	12.1%
50-59	1,244	19.7%
60-69	1,156	18.3%
70以上	1,127	17.8%
ブランク	47	0.7%
合計	6,330	100.0%

性別	回答数	構成比
男性	3,519	55.6%
女性	2,467	39.0%
無回答	50	0.8%
ブランク	294	4.6%
合計	6,330	100.0%



県内外の別		回答数	構成比	
県外	国内	4,651	73.5%	
海外		37	0.6%	
県内		1,528	24.1%	
ブランク		114	1.8%	
合計		6,330	100.0%	

来館回数	回答数	構成比
1回	4,920	77.7%
20	494	7.8%
3回以上	302	4.8%
ブランク	614	9.7%
合計	6,330	100.0%



来館目的

常設展示	1307
震災と原子力災害を知りたい	4117
学校行事	345
職場の研修・親睦	695
福島を知る	1134
語り部講話	1498
企画展示	226
その他	550

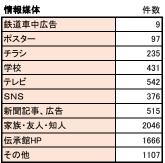
※複数回答可

展示内容 満足度

満足度	回答数	構成比
5	3861	61.0%
4	1493	23.6%
3	373	5.9%
2	46	0.7%
1	20	0.3%
ブランク	537	8.5%
合計	6,330	100.0%

5段階評価 5が最高評価





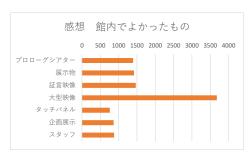
※複数回答可

情報媒体 0 500 1000 1500 2000 2500 鉄道車中広告 ボスター チラシ 学校 テレビ SNS 新聞記事、広告 家族・友人・知人 伝承館HP その他

感想 館内でよかったもの

プロローグシアター	1396
展示物	1420
証言映像	1469
大型映像	3679
タッチパネル	760
企画展示	864
スタッフ	877
その他	3652

※複数回答可



語り部 満足度

III 7 IP MALES			
満足度	回答数	構成比	
5	3854	70.4%	
4	1121	20.5%	
3	407	7.4%	
2	64	1.2%	
1	26	0.5%	
無回答	858		
総計 評価者-無回答	5,472	100.0%	

5段階評価 5が最高評価

地域別入館者 総計6330人(内、未記入 114 人)

県外内訳

順位	県別	人数	構成比
1	東京都	966	20.6%
2	神奈川県	481	10.3%
3	埼玉県	380	8.1%
3	茨城県	380	8.1%
5	宮城県	347	7.4%
6	千葉県	324	6.9%
7	栃木県	172	3.7%
8	愛知県	125	2.7%
9	大阪府	124	2.6%
10	岩手県	101	2.2%
11	北海道	92	2.0%
12	新潟県	89	1.9%
12	群馬県	89	1.9%
14	静岡県	86	1.8%
15	山形県	82	1.7%
16		66	1.4%
17	兵庫県	60	1.4%
	京都府		
18	青森県	52	1.1%
19	福岡県	50	
20	長野県	42	0.9%
21	長崎県	36	0.8%
22	滋賀県	29	0.6%
23	三重県	27	0.6%
24	岐阜県	26	0.6%
25	広島県	24	0.5%
26	岡山県	23	0.5%
27	熊本県	22	0.5%
28	愛媛県	21	0.4%
28	山梨県	21	0.4%
30	秋田県	19	0.4%
31	富山県	17	0.4%
32	福井県	16	0.3%
33	奈良県	15	0.3%
33	沖縄県	15	0.3%
33	香川県	15	0.3%
36	石川県	12	0.3%
37	山口県	11	0.2%
38	鹿児島県	8	0.2%
38	和歌山県	8	0.2%
40	徳島県	6	0.1%
	佐賀県	6	0.1%
40	宮崎県	6	0.1%
43	高知県	5	0.1%
44	島根県	4	0.1%
44	大分県	4	0.1%
46	鳥取県	2	0.0%
	海外	37	0.8%
	県外詳細不	145	3.1%
	合計	4,688	100.0%



県内内訳

県内内訳	古海 井即	1 %/-	井卍し
順位	自治体別	人数	構成比
1	福島市	221	14.5%
2	郡山市	219	14.3%
3	いわき市	211	13.8%
4	南相馬市	87	5.7%
5	会津若松市	78	5.1%
6	二本松市	73	4.8%
7	喜多方市	51	3.3%
8	須賀川市	45	2.9%
9	田村市	41	2.7%
10	相馬市	33	2.2%
11	白河市	31	2.0%
11	会津美里町	31	2.0%
13	伊達市	24	1.6%
14	浪江町	22	1.4%
15	大熊町	20	1.3%
16	本宮市	18	1.2%
17	三春町	16	1.0%
17	楢葉町	16	1.0%
19	玉川村	13	0.9%
19	川内村	13	0.9%
19	双葉町	13	0.9%
22	矢吹町	12	0.8%
23	鏡石町	11	0.7%
24		10	0.7%
	平田村	10	0.7%
24	富岡町	10	0.7%
27	会津坂下町	9	0.6%
28	猪苗代町	8	0.5%
28		8	0.5%
28	浅川町	8	0.5%
31	只見町	7	0.5%
32	金山町	6	0.4%
32	葛尾村	6	0.4%
34	国見町	5	0.4%
34	西郷村	5	0.3%
34	石川町	5	0.3%
34		5	0.3%
38	南会津町	4	0.3%
39		3	0.3%
	天栄村	3	0.2%
39	棚倉町	3	0.2%
39	古殿町	3	0.2%
39	小野町	3	0.2%
44		2	0.1%
	西会津町	2	0.1%
	塩町		0.1%
福島県内(6	0.4%
価島県内(詳細不明)	96	6.3%
	合計	1,528	100.0%

R6年度 一般来館者アンケート 自由記述(抜粋)

分類

- 1展示内容に関するもの
- 2展示方法に関するもの
- 3 語り部に関するもの
- 4 運営に関するもの
- 9 その他

1 展示内容に関するもの

展示を初めて見て実感して、写真と映像から涙が止まらなかったです。沢山 1 被害をあわられ、沢山亡くなったんだなあとしみじみと思いました。そして、地震との恐怖の怖さははかりしれないと痛感致しました。

私自身、元福島県民(郡山市民)でしたが、当時9才でショックも大きかったこともあり、当時、どうして原発がばく発したのかを当時深く知ることがで1きませんでした。そのため、この施設を訪ねて当時をよく理解したかったのですが、もう少し情報量が多かったら、良かったな(展示量の充実)と思ってしまいました。

- 1 映像の影響力の大きさを感じました。
- 来てよかったです。
- 1プロローグシアター5分、もったいないと思った。
 - **し**あんなにすばらしいシアターなのに。
- 原子力発電のこわさについて、もっと詳しく説明した方がいいと思います。 1 (展示内容)についてです。語り部の方のお話しは、とてもよくわかりました。

今回、2回目来館です。前回、じっくり見れなかったので、今回はじっくり見 学でき

- 良かったです。実際、避難にあわれた方の証言が、とても心を打ちました。 カメラマンが撮った被災者の拡大パネルもとても印象に残りました。
- 1 多くの事を学ばせて頂きました。 ありがとうございました。
- 1 映像が多く、それが近い所にあり集中が途切れることがある。
- 1とても心にひびく展示でした。

原子力災害に対して関心はあったが、どの情報が正しいのかわからない。 専門的な知識を必要とする説明が多く、今までよく分からなかったが、 展示物や語り部講話の内容は、多角的かつ分かりやすく説明されていたため、非常に良い経験となった。

貴重な展示、お話を見聞きできました。

- 1 心の底から当時のおそろしさも大変さも感じることができました。 いろいろな学びがありました。
- 1 避難けいろを地図でおってみれたのが良かった。
- 1 震災時から今への変化展示がもっとあれば現在地がわかるかも。
 - 語り部の町職員の方の話には、様々な発見がありました。(2024年4月1日 (月)
- 1 40分では足りないくらいだが、「まだ言わなければならない大事なことがある」
 - 使命感がよく伝わりました。また立派な展示におどろきました。

2 展示方法に関するもの

- ・てんじぶつの文しょうなどをふざけないていどに、子どもがよみやすいかんじにしてほしい。
 - ・てんじのところのポイントにスタンプをおいて、スタンプラリーやポイントにクイズをおくと、めっちゃ小さい子でもたのしくできると思う。
- 2 パワーポイント、スライドショーで表示して!
 - 原発の人体への被害について、より具体的なものがあれば
- 2 より震災のいたましさが、伝わるのではと思う。
- 2 紙しばいでなく、生の声が聴きたかったです。
- 2展示がわかりやすかったです。

- 凄く現代的な博物館であったなと感じました。
- 2 1 つのケース展示に、展示物が沢山あり、どれを重要視したいのかがわかり にくい部分がありました。
- 2 時系列的に展示して頂くと、わかりやすいと思います。

展示、シアターが見にくかったです。

- シアターの映像が、1度に何画面も出てくる等。
- |体験談、展示品、シアターに、被災の状況がわかる被災の甚大さがわかるも のがあると思っていました。
 - 大型スクリーンで、地震のリアルタイム映像が流れたのがよかったです。
- 2 会場のイスは、動かないようにしたほうがいいと思います。
 - 語り部の方の写真がよかったです。
- 2 色々プログラムなど活用されていたので、 興味深かったです。
- - ・一度目の訪問時、時間に余裕がなく、証言等の動画を全て見れず、心残り だった。もう一度来たかっ
 - たが、東京からは遠く、1年以上経って、ようやく来ました。文章を読むのは 速い方なので、動画内容を
 - 文章に書き起こしたものが掲示されていたら、時間に余裕が無くても、全体 が把握できる
 - と思いました。(英文もあると、なお良いですね)
- 2 ・2F展示ゾーンの最初の方に、小中学生の原子力「ポスターコンクール」の ポスター展示がありました。
 - 「震災前に行われていた」「第16回」「大7回」はわかりましたが、具体的に 西暦年も補足してあると嬉しいです。
 - |描いた子供達が、今、何才くらいなのか気になりました。
 - このポスターの展示ケース内に『虫」がいました。
 - ハチ、ハエ系の昆虫なので、展示物に害はなさしうでしたが、ご確認くださ
- 2 映像が多く理解し易かった。 車いすで参加したが、スタッフの方々の配慮に感動した。
- 様々な問題、思いが、今一つ整理されないまま
- 2 提示されていた。証言を増やし、メッセージを
 - 整理して提示してほしい。
- 2 大型スクリーンの映像が短かすぎると思う
- 地元の方々の生の声、原発に対する意識の変わり方などを知りたいと思いま 2す。
 - 今後、 国の原発に対する考え方に意見を届けてもらいたい。
- 2|スクリーンの使い方がとても上手くて、引き込まれました
 - スライドに当時の画像があればよかった。
- 2 車で移動してどうだったか聞いたら、われてたりして大変でしたと、イメー ジがほしい。
 - とても大変だったと思います。ありがとうございました。
 - 県外の人にとって福島県内の地名から位置をイメージしにくいので、話に合 わせて、場所がわかる細かい地図があると
- 2尚良いとおもいました。
 - 貴重な現体験を聞くことができてとても良かったです。ありがとうございま
- 2 東電に対するいかりを押さえた客観的な部分を中心に展示されており胸を打 つものがありました。
- 2 タッチパネ<u>ルを使っていてとても分かりやすかった</u>。

3 語り部に関するもの

- 自分が経験しなかった災害に遭った本人の卒直な言葉をきけてよかった。 |年の近い人の体験で、親近感があった。
- 3 語り部の方が丁度同世代の方だったので、自分の人生と照らした時に、震災 がどういったものか、伺い知ることができたと思う。
- 3 年配の方だけでなく、若い方が話をされていてよかった
- 3 語り部をすることになった、それぞれの方のきっかけや想いを、もっときい てみたいと思いました。

同世代の当時の記憶について、聞かせていただくことなんてめったにないので、貴重なお話をありがとうございました。 私も目をそむけず、知ること、伝えていくことに貢献したいと思います。 3 震災を被災した方の、生の声やその当時の状況を語っていただき、聞き入っ て大変有意義であった。 テレビや記事などで見聞きした事以外の話を、生の声で聴けて良かったで 3 語り部さんのお話がとても印象に残りました。 ありがとうございました。 3 当事者ならではの圧倒的リアリティ。 3 ・質問をアプリに入れて、講話中に答えていく!!今どきの質問ですね! ・質問時間を15分ほどとって、聞きたいことを受ける。一つの方法ですね! 今まで、双葉郡に来ることはあったが、いわきの津波についてはみることし 3か情報を得ていなかった。 |語り部さんの話をきいて、複合災害のひさんさを更に考えることができた。 3 この時間帯の語り部は、何歳くらいの人で、どんな内容を語るのか、時前にHPで見られると、選たくできて良いなあと思いました。 3 貴重なお話をありがとうございました。 3 満足したが、時間がもう少し長いと良かった。 3 貴重な経験を聴くことができて良かったです。 福島、能登ともに復興しましょう!! 3 講話ありがとうございました。 震災後の苦労が、よく分かりました。 実体験の話しを聞かせてもらったので、リアルな生活状況を聞くことができ 3 た。 風化されてきてるように感じていたが、震災後のリアルな現状を感じること 3|語り部 C おもしろかった。 ためになった。 一人一人の心に残るよう、笑いをまじえながらその当時の想いを語っていた 3 だき、ありがとうございました。 "自分の命は自分で守る" 3 ところどころ聞きとれなくて、集中して聞けなかった。 時間が長すぎかと・・・。子供にとっては辛いかも。 |聞こえたところと聞こえないところがあったので、ピンマイクではなく、マ 3 イクのが聞こえたかもしれません。 長時間たって話されてるのも辛そう 3 伝えることの大切さをあらためて実感しました。 ありがとうございました。 被害者の「責任」とはっきりおしゃること、大変勇気がいることと存じま 3 でもその通りだと思います。何よりも先に、自分の足で逃げること、それが 他人のためにもなるということを知りました。ありがとうございました。 少し早口で聞きとれないところがあった。 3|何について話をしているのか、よくわからなかった。 プロジェクターを生かして、話をしてもらえたら良かった。 もう少し、 語り部講話で生活相談員として大変な中、入居者様に寄り添い、気丈に振る 3 舞われた話を聴いて、地震、原発事故で自身も介護職として働いているの で、同じように入居者様に寄り添う事が出来るのかなあと、ものすごく考え させられた。とても感動しました!! 展示内容について、東電とのかかわりや現在の取り組み等 一貫されていて理解しやすかったです。 ご夫婦のお話を伺い、住みなれた家や故郷に戻れない辛さ 生きがいをもって前を向いて生きていくことの重要性を学ばせていただきま した。 何度か訪問し、語りを聞きました。 3 震災の起きた3月11日の語り部さんとしては正直適していないと思います。 地震の情報、経験者ならではのお話が聞きたかったです。 この内容の話しか聞けないのなら宮城県等へ行けば良かったです。

4 運営に関するもの

- 4 西田敏行さんのプロローグはずっと残してほしいです。 お声を聞いて、その優しい語り口と方言に涙が出ました。
- 4 団体見学者がいると、十分に見学ができない。
- 4 館内職員さん、丁寧に案内ありがとうございました
 - 2011.3.11 福島市におりました。改て当時を思い出しました。
- 4 スタッフの対応は、親切ていねいでした。
- 世界中の人が来て、見ていって欲しいと思いました。
- 4 スタッフの方、誠にありがとうございました。
- 今後も、当施設の維持、更新のほどよろしくお願いします。
- |9時に入館したが、団体といっしょのため、せわしなかった。 4 個人の対応を考えてください。
- 4 今後も継続して伝えていかれる事を望みます。
- 4 みなさん親切丁寧に案内してくれ、良かったです。
- もっとこの場所のPRをするべきです。
- 東電の廃炉資料館と共に。
- シアターの映像の見方が角度によって見えにくい部分が多かったので
- 4 もう少し広く場所を取ったり、別のシアターの場所を作ると良いと思いまし
- 4 多くの方がいるとスクリーンの前が狭くなり、展示物が良く見れない。
- 4 もう少し時間が必要な気がします。
 - 2年ほど前に初めて来て、これは多くの人に見て考えるきっかけに
- 4 してほしい施設だと思いました。今日は妻を連れてきました。 これからも運営、がんばってください。

9 その他

- 複興とは、震災前と全く同じの家族、となり近所、日々の生活はどうして
- 9 も、戻すことはできないだろう。 それぞれが、複興と気持ちのおり合いをつけ、前に進んでいくことが大事と 思った。
- 個々に復興への思いをもっているため、全ての人の希望にそうのは、難しい 9 と感じれた。
- 家族との災害時の行動のとり方を確認しておきたいと思った。
- 自然災害、物理的人災(放射線管理)、心理的人災(まわりの人、自衛隊の 9 人への心ない言葉、風評被害)、人の心は弱いが、強くあらねば。これまで の困難を乗りこえ、伝え続ける努力に敬意を表します。
- とても興味深く聞きことができてよかった。1回目は聞かなかったので、今回 ことができてよかった。
- 定期的に展示内容を更新されているようで、2回目でも興味深くみることがで きた。
- 9 いつも忘れない!!
 - テレビの世界でどこか現実味がないものだと思っていたが、誰しも明日が保
 - 9 障されている人はいないということを、改めて感じた。
 - また、福島の方々が、前を向いて強く生きていることも学んだ。
- 9被害の実態が分かりやすく伝えられていました。
 - 震災当時3歳だったので記憶がなく、東日本大震災のことを知りたいと思い来 ました。
- 9|地震や津波だけでも大きな疲害があったのに、原子力事故まで起きて大変な ことだったと思います。
 - 復興がんばってください。山梨から微力ながら応援しています。
- 9 西田さんのナレーションが大変良かった。
 - 宮城県から来館しました。福島の震災・津波・原発の被害を目の当たりに し、本当に多くの方々が、命、生活、かけがえのない方を失ったのだと感
 - 9 じ、言葉もありません。 企画展示のお祭りの展示や、生活用品の展示など、当たり前に身近にあった 生活が失われてしまったという被害に、数字では表せない爪跡の深さを感じ ました。
 - 9 もっと多くの方に、この現実を知ってほしい。国と東電にお願いしたい。